2026 年度

研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	運動器機能再建再生学特論Ⅱ	三谷 茂

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1,2	選択	2	

目的

（1）運動器疾患に関する研究を行うために、エビデンスレベルの高い英語論文を理解する。
（2）この講義を通じて運動器疾患の病態解析、診断学、治療学およびコンピューター支援医療の知識修得を目指す。

授業到達目標

（1）比較的短時間で英語内容を読解できる。
（2）研究に必要な英語論文を検索できる。
（3）研究デザイン形式を決定できる。
（4）必要な結果を選択できる。
（5）結果に対する適切な考察を加えることができる。
（6）論理的に破綻のない結論を導くことができる。

授業計画

回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	月・金	8:00-8:30	三谷 茂	講義	[抄読会]	運動器学全般における、病態解析、診断学、治療学および、コンピューター支援医療に関する英文文献を大学院生が紹介する。それに対して指導者と討論を行い、知識の整理を行う。 [場所:13 階中病棟カンファレンス室 1]

評価方法

（1） 1年間※で 30 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を２回行い，その要約２編を提出する。
ただし，特論Ⅰ・Ⅲで紹介したものとは異なる論文 （症例）であること。
※２月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。

課題（レポート等）に対するフィードバック

論文内容の要約についてディスカッションを行い、内容を正確に把握できていることを確認する。

教科書

ISBN-9784263265819, 筋骨格系のキネシオロジー（第 3 版）Kinesiology of the Musculoskeletal system (3rd Edition), Donald A. Neumann, 医歯薬出版, Elsevier, 2018

参考書

ISBN-9780443117633, CAMPBELL'S OPERATIVE ORTHOPAEDICS＜4 volume set＞(15th Edition) , Frederick M. Azar, MD, Jeffrey R. Sawyer and Thomas W. Throckmorton, Elsevier, 2026
ISBN-9784260049368, 標準整形外科学(第 15 版), 田中栄, 高木理彰, 松田秀一編集 ; 井樋栄二 [ほか] 執筆, 医学書院, 2023

準備学習（予習・復習等）

毎週１編の研究に関連した英語論文の要約を提出すること。
その際には５分程度で簡潔にプレゼンテーションを行うこと。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

（1）課題を探し出し、仮説を立てるためには、先人たちの考えを正確に理解することが重要である。このために論文の意図を理解することができるように研鑽する。
（2）何が現時点で未知の領域なのか、そして必要とされている問題点は何かを探し出すために必要な科目である。
（3）仮説を立てたのちの、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を学ぶためにも必要な科目である。
（4）課題を探求し、仮説立脚、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を完成させる。

注意事項・メッセージ

形態学のみならず、運動学を考慮に入れた脊椎・下肢関節の機能解剖学を学修すること。